

「日本人剖検脳組織を用いた神経変性疾患のマルチオミックス解析」 に関する情報公開

当センターでは、東京都健康長寿医療センター高齢者ブレインバンクに登録された方を対象に下記の共同研究を実施します。

本研究への協力を望まれない場合、あるいは研究の詳細についてお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ担当者までご連絡ください。

●研究の名称

日本人剖検脳組織を用いた神経変性疾患のマルチオミックス解析

●研究責任者

東京都健康長寿医療センター 神経病理／高齢者ブレインバンク 齊藤祐子

●研究の対象

2001年7月～2023年3月に東京都健康長寿医療センター高齢者ブレインバンクに登録された方の内、死後の病理診断によりアルツハイマー病あるいは顕著な神経疾患なしと診断された方

●研究の期間

倫理委員会承認後から2028年3月まで

●研究の目的と概要

アルツハイマー病患者を遺伝学的に層別化し、発現遺伝子の網羅的解析を行うことにより、発症のメカニズムに関与する要因を明らかにします。

●研究の方法

東京都健康長寿医療センター・高齢者ブレインバンク（BBAR）から提供した凍結脳組織を用いて新潟大学で行われた遺伝子解析の結果から、アルツハイマー病患者を遺伝学的に層別化し、これと対照者における発現遺伝子をシングルセル解析や空間トランスクリプトーム解析により網羅的に解析し、認知症の発症や進行に関与する遺伝子群を同定します。

●研究に使用する試料・情報

高齢者ブレインバンクから提供された剖検脳組織を用いて新潟大学で遺伝子解析を行い取得された電子化されたデータ。病理解析用切片・凍結組織。

●研究組織

東京都健康長寿医療センター 神経病理／高齢者ブレインバンク 齊藤 祐子

東京大学 大学院新領域創成科学研究科

菊地正隆（研究代表者）

国立長寿医療研究センター 神経遺伝学研究部

飯島浩一

新潟大学 医学部

池内 健

●お問い合わせへの対応

本研究に関するご質問や資料閲覧のご希望は、下記の問い合わせ先にご連絡下さい。

研究計画書や研究方法に関する資料については、ご遺族の希望に応じて、他の研究対象者や研究者に不利益が及ばない範囲内で、ご覧になることができます。また、研究への協力撤回を表明された場合は、速やかに研究での利用を停止いたします。研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることはございません。しかしながら、すでに研究に使用されていた場合には、結果の削除など十分なご対応ができない場合がありますことをご了承ください。

●問い合わせ先

〒173-0015 東京都板橋区栄町 35 番 2 号

東京都健康長寿医療センター

高齢者ブレインバンク/神経病理 齊藤祐子（研究責任者）

電話 03-3964-3241 内線 4419（平日 9:00~17:00）